

平成20年2月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年6月22日

上場会社名 株式会社 セキド (コード番号：9878 東証第2部)
 (URL <http://www.sekido.com/ir/index.html>)
 問合せ先 代表者役職 代表取締役社長
 氏名 関戸正実
 責任者役職 取締役執行役員総務部長 TEL：(042) 643-6835
 氏名 弓削 英昭

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容)
 第1四半期におきましては、実地棚卸は行わず帳簿棚卸残高によっております。
- ②最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成20年2月期第1四半期財務・業績の概況（平成19年2月21日～平成19年5月20日）

(1) 経営成績の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成20年2月期第1四半期	5,946	△18.9	63	—	50	—	171	—
平成19年2月期第1四半期	7,334	△12.7	△242	—	△261	—	△495	—
(参考)平成19年2月期	31,134	△17.2	△156	—	△259	—	△3,703	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成20年2月期第1四半期	12	11	11	81
平成19年2月期第1四半期	△36	21	—	—
(参考)平成19年2月期	△263	30	—	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期（平成19年2月21日～平成19年5月20日）の経済環境は、引続き堅調な企業業績に支えられ緩やかな回復基調が続いているものの、個人消費については天候不順の影響、年金問題や税負担に対する先行き懸念もあり力強さに欠ける状況でありました。

このような状況のもと当社といたしましては、平成17年2月期より取組んでまいりました不採算事業及び店舗の撤退を中心とする地区再構築の最終段階として、ファッション部門の不採算店舗1店舗を閉店する一方、ファッション部門では商品戦略の見直しによる利益率の向上に取組み、また、家電部門では、オール電化関連商品等の新規需要開拓などに取組んでまいりましたが、前期中に閉鎖した店舗の影響もあり、売上高は5,946百万円（前年同期比△18.9%）となりました。一方、利益面では、不採算部門撤退効果に加え、既存部門においても高付加価値商品の集中販売などによる売上総利益率の改善や全般的な販管費の圧縮を引続き推し進めた結果、営業利益は63百万円（前年同期は242百万円の損失）、経常利益は50百万円（前年同期は261百万円の損失）、遊休資産売却による固定資産売却益147百万円の計上もあり、四半期純利益は171百万円（前年同期は495百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成20年2月期第1四半期	13,694	5,522	40.3	388 98
平成19年2月期第1四半期	19,519	8,579	44.0	604 60
(参考)平成19年2月期	13,819	5,365	38.8	377 88

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成20年2月期第1四半期	591	308	△ 533	2,110
平成19年2月期第1四半期	779	△ 175	△ 645	3,121
(参考)平成19年2月期	25	△ 219	△ 1,226	1,744

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は13,694百万円となり、前事業年度末に比べ124百万円減少いたしました。これは主に、遊休資産の売却等により有形固定資産が167百万円減少したことによるものであります。

負債合計は8,172百万円となり、前事業年度末に比べ281百万円減少いたしました。これは主に、第1四半期末日が金融機関の休業日であったこと等による仕入債務の増加363百万円、長短期借入金の純減少額513百万円などによるものであります。

純資産合計は5,522百万円となり、前事業年度末に比べ157百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益171百万円の計上によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は40.3%（前年同期は44.0%、前事業年度末は38.8%）となりました。

[キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ365百万円増加し、2,110百万円となりました。

当第1四半期中における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において営業活動の結果増加した資金は591百万円（前年同期比24%の減少）となりました。これは主に、売上債権の増加183百万円、たな卸資産の減少326百万円、仕入債務の増加482百万円（第1四半期末日が金融機関の休業日であったことによる期末日満期手形339百万円、買掛金508百万円が未決済である影響を含む。）などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において投資活動の結果回収した資金は308百万円（前年同期は175百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入303百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において財務活動の結果使用した資金は533百万円（前年同期比17%の減少）となりました。これは主に、長短借入金の純減少額513百万円によるものであります。

[参考]

平成20年2月期の業績予想（平成19年2月21日～平成20年2月20日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	12,100	20	100
通期	25,000	200	260

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）18円32銭

※ 平成19年4月13日に発表しております決算短信（非連結）の予測数値からの変更はありません。上記の業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、単位未満切り捨て、%)

科 目	当四半期 (平成20年2月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成19年2月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成19年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	2,960	3,881	△ 921	△ 23.7	2,604
売掛金	974	1,162	△ 187	△ 16.1	813
商品	5,546	6,872	△1,326	△ 19.3	5,872
その他	485	698	△ 213	△ 30.6	611
流動資産合計	9,966	12,615	△2,649	△ 21.0	9,902
II 固定資産					
(1) 有形固定資産					
建物	470	1,295	△ 824	△ 63.7	488
土地	854	2,266	△1,411	△ 62.3	1,010
その他	146	291	△ 145	△ 49.7	139
有形固定資産合計	1,471	3,853	△2,381	△ 61.8	1,639
(2) 無形固定資産	88	187	△ 98	△ 52.6	92
(3) 投資その他の資産					
差入保証金	1,849	2,419	△ 569	△ 23.5	1,637
その他	523	648	△ 125	△ 19.3	753
貸倒引当金	△ 205	△ 205	△ 0	—	△205
投資その他の資産合計	2,167	2,863	△ 695	△ 24.3	2,184
固定資産合計	3,728	6,903	△3,175	△ 46.0	3,916
資産合計	13,694	19,519	△5,824	△ 29.8	13,819

(単位：百万円、単位未満切り捨て、%)

科 目	当四半期 (平成20年2月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成19年2月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成19年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形	399	501	△ 102	△ 20.4	621
買掛金	962	2,119	△1,156	△ 54.6	376
短期借入金	4,273	4,750	△ 476	△ 10.0	4,734
賞与引当金	209	225	△ 15	△ 7.0	151
ポイント費用引当金	161	212	△ 50	△ 23.8	168
店舗閉鎖損失引当金	228	277	△ 48	△ 17.6	352
その他	879	1,164	△ 284	△ 24.5	878
流動負債合計	7,115	9,250	△2,134	△ 23.1	7,283
II 固定負債					
長期借入金	193	724	△ 530	△ 73.3	245
退職給付引当金	313	302	11	3.7	312
繰延税金負債	50	71	△ 20	△ 29.3	60
その他	499	591	△ 92	△ 15.6	551
固定負債合計	1,056	1,688	△ 632	△ 37.4	1,170
負債合計	8,172	10,939	△2,767	△ 25.3	8,453
(純資産の部)					
I 株主資本					
(1) 資本金	2,979	2,979	—	—	2,979
(2) 資本剰余金	4,434	4,434	—	—	4,434
(3) 利益剰余金	△ 1,952	1,084	△3,036	—	△ 2,124
(4) 自己株式	△ 2	△ 2	△ 0	—	△ 2
株主資本合計	5,459	8,496	△3,036	△ 35.7	5,287
II 評価・換算差額等	60	80	△ 20	△ 25.5	74
III 新株予約権	2	2	—	—	2
純資産合計	5,522	8,579	△3,057	△ 35.6	5,365
負債及び純資産合計	13,694	19,519	△5,824	△ 29.8	13,819

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て、%)

科 目	当四半期 (平成20年2月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成19年2月 期第1四半期)	増 減		(参考) 平成19年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	5,946	7,334	△1,388	△18.9	31,134
II 売上原価	4,482	5,643	△1,160	△20.6	24,008
売上総利益	1,464	1,691	△ 227	△13.4	7,125
III 販売費及び一般管理費	1,400	1,933	△ 533	△27.6	7,282
営業利益 (△損失)	63	△ 242	305	—	△ 156
IV 営業外収益	13	11	1	17.6	72
V 営業外費用	26	30	△ 4	△15.3	174
経常利益 (△損失)	50	△ 261	312	—	△ 259
VI 特別利益	157	—	157	—	68
VII 特別損失	26	225	△ 198	△88.1	3,487
税引前四半期(当期)純利益 (△損失)	181	△ 487	668	—	△ 3,678
税金費用	9	7	1	20.7	24
四半期(当期)純利益(△ 損失)	171	△ 495	667	—	△ 3,703

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当第1四半期 (自 平成19年2月21日 至 平成19年5月20日)

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

	株 主 資 本							
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金			自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
		資 本 準 備 金	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金		利 益 剰 余 金 合 計		
				別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金			
平成19年2月20日 残高	2,979	4,434	450	2,922	△5,496	△2,124	△2	5,287
事業年度中の変動額								
当期純利益					171	171		171
自己株式の取得							△0	△0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)								
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	171	171	△0	171
平成19年5月20日 残高	2,979	4,434	450	2,922	△5,324	△1,952	△2	5,459

	評 価 ・ 換 算 差 額 等		新 株 予 約 権	純 資 産 合 計
	その他有価証券評価差額	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成18年2月20日 残高	74	74	2	5,365
事業年度中の変動額				
当期純利益				171
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	△14	△14		△14
事業年度中の変動額合計	△14	△14		157
平成19年5月20日 残高	60	60	2	5,522

4. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

区 分	当四半期 (平成20年 2 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成19年 2 月期 第 1 四半期)	(参考) 平成19年 2 月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益(△損失)	181	△ 487	△ 3,678
減価償却費	29	78	175
減損損失	11	—	2,513
貸倒引当金の増加額	—	205	205
賞与引当金の増加額	58	82	7
ポイント費用引当金の減少額	△ 6	△ 11	△ 55
店舗閉鎖損失引当金の増減額等	△ 132	△ 26	26
退職給付引当金の増減額	0	△ 12	△ 1
受取利息及び配当金	△ 3	△ 5	△ 25
支払利息	21	23	101
固定資産売却益	△ 147	—	—
固定資産除却売却損	1	1	140
その他有価証券売却益	△ 10	—	—
賃借契約解約損	—	—	147
売上債権(前受金含む)の増減額	△ 183	△ 177	188
たな卸資産の増減額	326	△ 190	808
仕入債務の増減額	482	1,189	△ 590
未払消費税等の増加額	4	21	97
その他	15	147	84
小 計	650	838	145
利息及び配当金の受取額	2	1	10
利息の支払額	△ 23	△ 32	△ 102
法人税等の支払額	△ 37	△ 28	△ 28
営業活動によるキャッシュ・フロー	591	779	25
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の純増減額	9	△ 150	△ 250
有形固定資産の取得による支出	△ 22	△ 19	△ 116
有形固定資産の売却による収入	303	—	104
無形固定資産の取得による支出	△ 1	△ 23	△ 157
その他有価証券の売却による収入	210	—	—
差入保証金の取得による支出	△ 273	△ 8	△ 10
差入保証金の回収による収入	82	36	261
その他	△ 0	△ 11	△ 51
投資活動によるキャッシュ・フロー	308	△ 175	△ 219
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純減少額	△ 30	△ 230	△ 320
長期借入れ(1年内含む)による収入	—	625	1,025
長期借入金(1年内含む)の返済による支出	△ 483	△ 1,142	△ 1,945
設備割賦契約の返済による支出	△ 20	△ 47	△ 154
株式の発行による収入	—	149	148
配当金の支払額	△ 0	△ 0	△ 0
その他	△ 0	△ 1	20
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 533	△ 645	△ 1,226
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△ 1	0
V 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	365	△ 42	△ 1,420
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,744	3,164	3,164
VII 現金及び現金同等物の期末残高	2,110	3,121	1,744